

KINETROL



キネトロール製品 日本総代理店業務開始

黄色いシェル型ケースで有名なロータリーアクチュエータとシリコンオイル密閉式で回転ダンピングを可能としたロータリーダンパが 2016年1月より日本総代理店として三共商事の取扱製品となりました。

回転式アクチュエーター

Rotary Actuator



【特徴】

- ◆一体型のベーン&シャフトで、駆動部は一か所のみ
- ◆シェル型ケース内でベーンが90° 回転トルクを直接駆動側へ伝達
- ◆ベーンにはステンレス製エキスパンダを使用しエア漏れを長期間防止

【製品メリット】

- ◆長寿命・長期メンテナンスフリー
- ◆コンパクト設計で空気消費量が少なく、応答性が早い
- ◆頑丈な作りで、高頻度使用にも対応



モジュール式コントロール拡張システムを採用しているため、スプリングリターンや電空ポジション、リミットスイッチボックスなどの付属品の後付が可能です。

回転式ダンパー

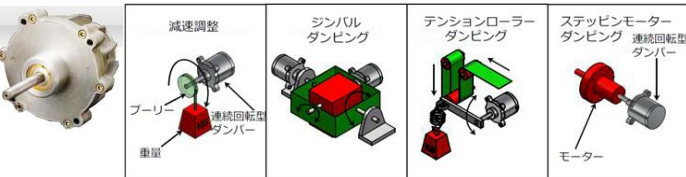
Rotary Damper



【ロータリー（回転式）ダンパの用途】

- ①振動制御 ②速度調整 ③衝撃吸収

回転速度に応じてトルクが変化し、シャフトが回転するときにスムーズな抵抗を与えます。



キネトロール担当の田邊です。
お客様のご要望に応じたカスタム仕様のご相談も承っております。
お気軽にお問合せください！
【営業部 業務グループ 田邊】



フロン排出抑制法について



昨年 平成27年4月から施行されたフロン排出抑制法において冷凍空調機器の管理者（使用者）へフロン漏えい点検が義務化されたことをご存知かと思いますが、その「機器の点検」のおさらいと共に平成28年4月からスタートする「漏えい量の新報告制度」についてお知らせ致します。

＜機器の点検おさらい＞

- ①全ての第一種特定製品を対象とした簡易点検の実施（3カ月に1回以上）
- ②一定の第一種特定製品について“冷媒フロン類取扱技術者”等が定期点検を行う

法律上必要な定期点検の頻度

製品区分	圧縮機に用いられる原動機の定格出力 又は圧縮機を駆動するエンジンの出力の区分	点検の頻度
冷蔵機器及び冷凍機器	7.5kW以上の機器 ※主な対象機器：別型型ショーケース、冷凍冷蔵ユニット、冷凍冷蔵用チリングユニット	1年に一回以上
エアコンディショナー	50kW以上の機器 ※主な対象機器：中央方式エアコン	1年に一回以上
	7.5kW以上50kW未満の機器 ※主な対象機器：大型店舗用エアコン、ビル用マルチエアコン、ガスヒートポンプエアコン	

第一種特定製品とは、業務用冷凍空調機器のうちカーエアコンを除いたもので、「業務用空調機器」「冷凍冷蔵ショーケース」「定置型冷凍冷蔵ユニット」「ターボ式冷凍機」等の機器を指す。

2016年4月スタート

＜フロン類算定漏えい量報告・公表制度について＞

本制度は、2015年4月から施行されたフロン排出抑制法（フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律）に基づくもので、年間のフロン類の漏えい量が1,000t-CO2以上となる、業務用冷凍空調機器など第一種特定製品の管理者は、その漏えい量などを国に報告する義務を定めるもの。また、その集計結果は国によって公表される。
新制度の導入にあわせて、算定や報告書作成の際に利用できる「フロン類算定漏えい量報告書作成支援ツール」や「フロン法電子報告システム」の運用も始まる。

つまり、これまで曖昧だったフロン類算定漏えい量の報告方法の厳格化と、1,000t-CO2以上の漏えい量報告の完全義務化となり、さらなる運用・管理の徹底が求められた制度となります。

※算定漏えい量は、追加充填した総量を漏えい量とみなすこととし、管理者は第一種フロン類充填回収業者が発行する充填・回収証明書から漏えい量を算定します。

金ちゃんの釣りバカ日誌 Vol.1

いつもお世話になり ありがとうございます！
千葉営業所の金澤です。 内房・外房 千葉の漁場を中心に関東一円の釣りスポットから釣果報告やお薦めの魚介の食し方を含め、千葉営業所の旬の情報を発信して参ります！

“金ちゃんの釣りバカ日誌” 配信を記念し、まずは自己紹介から。昭和52年千葉県で生まれ育ち、現在は妻と3人の子供の5人家族です。趣味はタイトルの通り、小学生のころから始めた釣りをメインにキャンプやダイビングをしております。最近は船釣りにハマリ、春から夏は『内房金谷沖の黄金鱒』、秋から冬は『外房大原沖の鰆、勝浦沖の鬼カサゴ』をメインに四季折々の釣行をしております。どうですか！ 右の巨大平目！ 鮎しゃぶならぬ平しゃぶで完食！！

【千葉営業所 所長 金澤】



発行元情報

発行元：(株)三共商事 大阪本社 住所：大阪市中央区北浜3丁目2番13号 TEL：06-6202-8121 FAX：06-6202-8127
東京支店 住所：東京都千代田区神田東松下町18番地 TEL：03-6206-4381 FAX：03-6206-4382

会社ホームページ URL：<http://www.kksankyoshoji.co.jp>

「プラント工事・メンテナンス.com」URL：<http://www.plant-koujimaaintenance.com>

編集部：菊谷 e-mail：y-kikutani@kksankyoshoji.co.jp

※「三共商事 工事設備 技術ニュース」をより良くしていくため、皆様からのご意見やご要望を随時募集しております。

※お取引様や弊社担当者とは名刺交換させて頂いた方へ配布、送信しています。ご不要の場合はお手数ですが、下記にご記入の上、

FAX:大阪 06-6202-8127 もしくは 東京 03-6206-4382 まで、ご返信ください。

貴社名：() お名前：() 連絡先：()